地域がつくる津波避難計画　中央区　栄地区コミュニティ協議会

大きな揺れを感じたら津波に注意!!
津波の危険がある時はすぐに避難!!

0　50　100　200　300 (m)

日本海

A、B、C、Dブロック
第1避難目標

新潟柳都中学校

仮設トイレ4基

地域の防災倉庫
6人乗りのボートあり

A

B

C

D

新潟地震の際に
水が来たライン

木造住宅が密集しており
火災の危険性がある

北部総合コミュニティセンター

日和山小学校

稲荷町住宅

シルバーハウジング
早川町住宅

二葉コミュニティハウス

栄小グラウンドまで
約15分の地点

栄小グラウンドまで
約18分の地点

辻町通　東堀通　本町通　上大川前通

凡例

新潟県
津波浸水想定
（H25年度）

要避難区域

- 沿岸・沿川地域（発災～30分未満）
- 河川遡上地域（30～120分未満）
- 低平地浸水地域（120分～約7日後）
- 避難対策区域*

避難者
受け入れ地域

- 避難目標
- 津波避難ビル
- 津波避難ビルが避難目標の場合
- 防災行政無線
- 避難方向
- 避難のポイント

＊避難対策区域とは、6地震（6波源）による津波浸水範囲以外に「新潟市に想定される2つの3連動地震」による津波浸水の区域です。より発生確率は低くなっていますが、確実な避難を行うため津波浸水想定区域と合わせて要避難区域としました。

※この地図は、新潟市の承認を得て、新潟市発行の2千5百分の1地形図を複製したものである。（承認番号）平24新都第374号の2